



ブックル

No. 140

# ブックル だより

2014. 12月、  
2015. 1月号

## ほん こんな本いかが？～あたらしい本から～

### ～幼児から～

E シュ 『ゆうぐれ』

ユリ・シュルヴィッツ／作

さくま ゆみこ／訳 あすなる書房

冬の夕ぐれどき、犬をつれた男の子とおじいさんが散歩に出かけました。やがて空はだんだん暗くなり、街に明かりがともりはじめて……。



E はた 『ふゆのむしとり?!』

はた こうしろう、奥山 英治／作 はた こうしろう／絵 ほるぷ出版



### ～低学年から～

E クロ 『みまわりこびと』

アストリッド・リンドグレン／文 キティ・ク

ローザー／絵 ふしみ みさを／訳 講談社

冬の夜、人も動物も寝静まる森の農場で、たった一人こびとだけが起きています。年とったこびとは雪の中、そっと農場をみまわります。

913 も 『あしたあさってしあさって』

もりやま みやこ／作 はた こうしろう／絵  
小峰書店

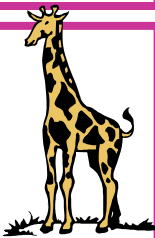
### ～中学年から～

489 い 『キリンのひみつ』

池田 奈津美／文 松橋 利光／写真

新日本出版社

「キリンのくびはどうして長いの？」キリンの体や生活のことを、動物園の飼育員さんだけが知っている、おどろきのひみつといっしょに教えてください。



913 あ 『犬をかうまえに』

赤羽 じゅんこ／作 つがね ちかこ／絵  
文研出版

ひろしまし こどもとしょかん かつどうすいしんけいかく だいに じけいかく もと きまぎま じ  
「広島市子どもの読書活動推進計画(第二次計画)」に基づき様々な事業に取り組んでいます。家庭で一日一冊絵本の読み聞かせをしましょう。

### ～高学年から～

482 に 『日本にしかない生き物図鑑』

PHP研究所

ムササビやハブは日本にしかない生き物で、「日本固有種」といいます。この本ではその生息地域や特徴などを写真とともに詳しく紹介しています。

380 に 『日本の祭り 1 北海道・東北編』

『日本の祭り』編集室／編 理論社



### ～中学生から～

933 す 『ふたりのエアリエル』

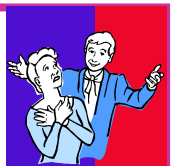
ノエル・ストレットフィールド

著 中村 妙子／訳 教文館

幼い頃母を亡くしたソレルたち3人のきょうだいは、祖母に引き取られる。母方の家族が有名な演劇一家だったと知らされ、3人とも演劇学校に通うことになるが……。

282 ゆ 『マララ』

マララ・ユスフザイ、パトリシア・マコーミック／著 道傳 愛子／訳  
岩崎書店



## ほんだいですきクイズ

こども図書館では毎月の展示テーマにそった絵本からクイズを出しているよ。今回は展示テーマ「こんなにあるよ！映画になった本」からのクイズだよ。

Q. ヤギとオオカミ、つぎにあうときの

あいことばは、なあに？

E あべ 『あらしのよるに』

木村 裕一／作 あべ 弘士／絵(講談社)  
をよんでみてね！本は図書館にあるよ。  
こたえはつぎのブックルだよりでね。

10・11月号のこたえ：「さとう」



ひろしまし としょかん  
広島市こども図書館発行  
〒730-0011 広島市中区基町5-83 TEL082-221-6755  
http://www.library.city.hiroshima.jp/kodomo/



# としょかん しごと たいけん こども図書館の仕事を体験しました!



## しょくばたいけんがくしゅう 職場体験学習

こども図書館では、毎年、中学生の職場体験学習の受け入れを行っています。今年度これまでに、こども図書館の仕事を体験した6人に感想を聞きました。

**N. Kさん**  
普段できない体験ができた、たくさん本に出会うことができ、とても嬉しかったです。

**M. Hさん**  
普段できないことを体験させてもらって、この3日間で学んだことを将来生かせるいいなと思いました。

**M. Fさん**  
すごく疲れたけど、とても楽しかったです。いい経験になったと思います。

**M. Oさん**  
大好きな図書館の裏側を知ることができてよかったです。

**N. Oさん**  
図書館を利用させてもらうときに本を大切にしようと思いました。

**Y. Nさん**  
初めてで緊張しましたが、積極的に仕事ができよかったです。

## インターンシップ

インターンシップとは、大学生が、将来社会で働くための、会社や施設の仕事を体験することです。実習生に感想を書いてもらいました。



図書館の仕事に携わって..... 広島経済大学2年生 E. N

私は、8月19日から8月24日までの6日間、こども図書館でのインターンシップに参加させていただきました。図書館職員の仕事は、涼しくて静かな部屋で貸出や返却をする、とても穏やかな仕事だと思っていました。こども図書館では、講演会やおはなし会、図書館招待や一日図書館員などの、本と子どもたちを結び付ける行事がたくさんあります。その準備や進行も全部、図書館職員の仕事で、実際はとてもハードなものでした。そして私は今回図書館に来た子どもたちと関わって、本の素晴らしさを教えてもらいました。スマートフォンやゲームが溢れている中でも、本を読むのが大好きな子がいて、楽しそうに本を読んでいる姿が輝いていて感動しました。図書館の仕事はそんな子どもたちと本の出会いに立ち会える素敵な仕事だと感じました。

## テーマで本を読んでみよう!

「将来の夢・仕事」  
(中学生から)

どんな仕事があるのかな? 夢がなくて不安だな。そんなあなたにおすすめの本です。

366 『大好き!』を見つけよう  
な 中原 一歩 / 著 (講談社)



366 『新13歳のハローワーク』  
む 村上 龍 / 著 はまの ゆか / 絵 (幻冬舎)



913 『オレたちの明日に向かって』  
や 八東 澄子 / 著 (ポプラ社)

利用者の方からの  
質問にお答えします!



Q. 小学校高学年への読み聞かせには、どんな絵本を選べば良いですか?

A. 高学年になると、スケールの大きい物語や昔話を楽しめるようになりますので、しっかりしたストーリーの絵本を選んでみてください。例えば、『ギルガメシュ王ものがたり』(岩波書店)、『ほしになったりゅうのきば』(福音館書店)、『雪の写真家ベントレー』(BL出版)などは、幼い子より高学年の方が理解して聞くことができるでしょう。また、絵本を使わずに昔話を朗読したり、ストーリーテリングをするのもお勧めです。こども図書館2階「しらべる部屋」には、小学校での読み聞かせの参考となるガイドブックやブックリストがあります。是非ご覧になってみてください。